

(2) 大分県高等学校体育連盟内規

第一章 総 則

(規約との関連)

第1条 この内規は、大分県高等学校体育連盟規約第22条に基づき、定めるものである。

(改廃・執行)

第2条 この内規の改廃は、理事会において立案・執行する。ただし、評議員会の承認を得るものとする。

第二章 役員の選出に関する事項

(会長・理事長)

第3条 会長及び理事長は原則として同一学校の所属者を、評議員会において選出するものとする。

(支部長・副会長)

第4条 支部長は、各支部から推薦された高等学校長を評議員会において承認し、副会長は、支部長4名と私立高等学校長及び定通部校長の中から各1名の推薦を受け、評議員会において承認する。また、副理事長は事務局校及び大分支部の中から各1名の推薦を受け、評議員会において承認する。

(理事)

第5条 理事は、次の各推薦母体から各推薦されたものとする。

- (1) 地域代表 7名 大分支部3名、県北久大支部2名、国東別杵築・県南豊肥各支部1名
- (2) 公立高等学校長代表 1名
- (3) 専門部部長代表 5名
- (4) 専門部委員長代表 5名
- (5) 定通制高等学校代表 1名
- (6) 私立高等学校代表 2名(内1名は校長とする。)
- (7) 学識経験者代表(体育校長) 若干名

(監事)

第6条 監事は公立高等学校長1名、私立高等学校長1名、その他1名とし、その選出母体順位については、原則として慣習事項を参考とする。

(専門部部長)

第7条 専門部部長は、専門部及び理事会の推薦によるものとする。

(専門部委員長)

第8条 専門部委員長及び副委員長は、各支部の専門部委員の推薦によるものとする。

(評議員)

第9条 評議員は、加盟各学校から1名推薦されるものとする。

(役員の資格)

第10条 本連盟の役員は、原則としてすべて本連盟の加盟校に所属していなければならない。

第三章 会費及び大会参加負担金に関する事項

(本部費と支部費)

第11条

1. 本連盟の会費は、全日制生徒一人につき年間1000円、定通制・特別支援生徒一人につき年間500円とする。
2. 本連盟の会費は、毎年5月1日現在の在籍生徒数により起算し、5月中旬までにその年度の全額を事務局に納入するものとする。
3. この会費は、本部費と支部費に分けるものとする。
4. 支部費は、別に定める各支部の規定及び事務局規定に基づき、支部内の諸経費に支弁され、各支部において独立した会計を行うものとする。
5. 特別の事情のある学校の会費については、理事会・評議員会の承認を得て会費を軽減することができる。

(大会参加負担金)

第12条

1. 本連盟の主催する次の大会に参加する場合は、参加負担金を納入するものとする。
 - (1) 大分県高等学校総合体育大会
 - (2) 全国及び全九州高等学校体育大会大分県予選大会
 - (3) 大分県高等学校新人大会
2. 参加負担金の額は次のとおりとする。

団体・個人の別を問わずエントリー一人につき600円を払う。

(加盟校以外の生徒は一人につき1000円)
3. 前1・2項の規定にかかわらず、理事会において必要と認める競技会等には、別に定める参加負担金を徴収することができる。

第四章 会議に関する事項

(会議録)

第13条

1. 評議員会・理事会における議事録はすべて議事録に収め、理事長はこれを保管しなければならない。

議事録は出席理事2名以上の署名を必要とする。
3. 事務局についても別途事務局規程を設ける。

第五章 表彰に関する事項

(表彰)

第14条 別途表彰規程による。

第六章 附 則

第15条 この内規は、平成15年4月22日から実施する。